

(様式2)

平成 23 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570104032		
法人名	株式会社 はあとふるあたご		
事業所名	はあとふるあたごグループホーム新津		
所在地	新潟市秋葉区荻野町2 - 26		
自己評価作成日	平成23年11月20日	評価結果市町村受理日	

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(このURLをクリック)

基本情報リンク先 <http://www.n-kouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1570104032&SCD=320>

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェア普及協会		
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)		
訪問調査日	平成24年1月16日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者同士がコミュニティを構築しやすい環境づくりに力を入れている。  
「認知症になったから」また「グループホームに入ったから」といって、関わりが途切れない様にしている。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

平成15年10月にショートステイ・デイサービス・居宅介護支援・福祉用具を展開する会社が基本理念「人を一番大切にします」を掲げ開所した。管理者は7月より管理者となったが、元々職員でありリーダーとして活躍していた経緯があるので利用者・家族との関係も今までと変わりなく、さらに安心して過ごせるような支援をしていきたいと取り組んでいる。管理者になり、職員の時には気づかなかったモラルの低下に注目しており、「利用者一人ひとりのニーズに応えるサービス提供を行なうための職員の専門性を高める行動指針」として、コンプライアンスルールを掲げ、会議等で話し合っている。利用者に対する言葉・態度や従来知識として持ち合わせていない介助方法を、ベテラン職員によるマンツーマン指導で学ぶ機会を設け、利用者一人ひとりに合わせた対応ができるように取り組んでいる。利用者は、カラオケ・かるた・編み物・体操等したり、ユニット間を自由に行き来し利用者同士居室でお茶のみをする方もおり、一人ひとりが楽しみを持ち過ごしている。帽子を編んで職員にプレゼントしてくれた方もおり、利用者・職員も良好な関係を構築している。職員は、入浴時や外出時の1対1の関わりを重視し、利用者に寄り添ったケアを大切にしている。できることはしてもらい、意欲を引き出すような言葉かけをして待つ介護を心がけている。利用者が役割を持ち、その人らしく生き生き過ごせるよう全職員で取り組んでいるホームである。